



月別販売高状況（速報）

2020年 6 月期 (株)ドン・キホーテ



(株)ドン・キホーテ		2019年						上半期	2020年						下半期	通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月	5月	6月		
既存店	売上高	95.7%	101.1%	113.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	102.9%
	客数	96.5%	102.8%	107.6%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	102.2%
	客単価	99.1%	98.3%	105.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100.7%
	対象店舗数	297店	302店	296店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	296店
	土日休日数増減	-1日	+2日	-1日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	±0日

全店	売上高	98.5%	103.5%	115.7%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	105.6%
	家電製品	94.5%	105.3%	109.4%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	102.8%
	日用雑貨品	97.8%	102.9%	123.7%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	107.6%
	食品	105.9%	106.9%	120.3%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	110.9%
	時計・ファッション用品	94.4%	99.8%	102.6%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	98.8%
	スポーツ・レジャー用品	86.1%	99.2%	105.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	96.2%
	その他	104.9%	109.4%	134.9%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	116.3%
	店舗数	322店	323店	325店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	325店
前年同月店舗数	314店	319店	320店	321店	324店	325店	325店	326店	327店	327店	322店	322店	322店	322店	320店	

<(株)ドン・キホーテ>

1. 当月は全国的に気温が高く推移し、厳しい残暑となりました。また、台風が上陸及び接近したことにより、記録的な暴風をもたらすなど、甚大な災害が発生した地域もありました。
(※当月における既存店は、前年同月の北海道胆振東部地震により営業休止及び時短営業を余儀なくされた店舗は対象外としております)
2. 国内消費は、消費税増税直前の駆け込み需要を確実に捉えて、お客さま来店数が飛躍的に増加しました。
生活必需品のまとめ買いに加えて、家電製品やラグジュアリー商品などの高単価商品が、売上高押し上げに寄与しました。
インバウンド消費は、韓国からの訪日客数は急減していますが、ASEANやオセアニアなどからの客数増が免税売上高を下支えています。
3. 商品部門別の販売動向については、「家電製品」部門は、テレビやブルーレイレコーダーなどのAV家電、炊飯器などの調理家電が高い伸びを示しました。
「日用雑貨品」部門は、洗剤やシャンプー及び紙製品などの日用消耗品が軒並み伸長した他、フライパンやラップなどの台所用用品が好調となりました。
「食品」部門は、菓子類やドリンク類などの加工食品並びに牛乳やチーズなどの日配品が牽引しました。さらに、駆け込み需要を反映してビールなどのまとめ買いがあったことから、酒類が伸長しました。
「時計・ファッション用品」部門は、舶来時計や宝飾品などの高額商品が好調となったことに加えて、カジュアル衣料が貢献しました。
「スポーツ・レジャー用品」部門は、ドライブレコーダーなどのカー用品や電動自転車が高い成長率を記録しました。
4. 10月度における新規出店はありません。



月別販売高状況 (速報)
2020年 6月期 ユニー(株)



ユニー(株)		2019年						上半期	2020年						下半期	通期	
		7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月	5月	6月			
既存店	売上高	94.1%	102.7%	104.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	100.1%
	客数	94.5%	101.1%	102.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	99.1%
	客単価	99.5%	101.6%	101.9%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	101.0%
	衣料品	89.8%	113.8%	110.4%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	103.3%
	住居関連品	94.2%	105.6%	129.2%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	107.8%
	食品	94.9%	100.7%	99.2%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	98.3%
	対象店舗数	168店	166店	161店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	161店
	土日休日数増減	-1日	+2日	-1日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	±0日

全店	売上高	86.4%	93.4%	93.0%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	90.9%
	店舗数	173店	172店	169店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	169店
	前年同月店舗数	192店	192店	190店	190店	188店	188店	188店	186店	183店	182店	178店	177店	176店	176店	176店	190店

UDリテール(株)

全店	店舗数	19店	20店	22店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	22店
	前年同月店舗数	6店	6店	6店	6店	6店	6店	6店	6店	9店	10店	13店	14店	16店	16店	16店	6店

※(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス100%子会社、「MEGAドン・キホーテUNY」及び「ドン・キホーテUNY」運営

<ユニー(株)>

総括：9月度は、消費税増税前の駆け込み需要を獲得して「衣料品」「住居関連品」が2ケタ増と好調に推移。特に「住居関連品」は29.2%増と大幅増収となりました。
商品別の概況：「衣料品」部門は、女性向け下着などの実用衣料品が人気を博し、NB商品のスニーカーやインポートブランドのバッグなど高単価品が大きく伸長しました。
「住居関連品」部門は、化粧品や羽毛布団などの寝具、自転車などの高単価品から、ハミガキ粉やシャンプーなどの最寄品まで幅広く伸長しました。
「食品」部門は、精肉や青果は相場安による影響などで生鮮食品は苦戦しましたが、お酒を含めた飲料やお米などが売上を牽引しました。
決算期変更：ユニー(株)は、決算期を2月から6月に変更しており、同社の第8期事業年度は2019年3月から2020年6月までの16ヵ月間となります。
但し、当月別販売高状況(速報)については、2019年7月から2020年6月までの期間を対象としております。

※ユニー(株)における月次データは、1日始まり・月末締めの実績です(2018年11月度までは21日始まりの翌月20日締め)。
既存店の前年比は「曜日調整無し」のデータです(2019年2月度までは、「曜日調整後」の売上高(衣料品、住居関連品、食品)と、「曜日調整無し」の売上高(客数、客単価)を開示)。

<UDリテール(株)>

- (1) ダブルネーム業態転換店(9月度実績)：合計2店
(2) ダブルネーム業態転換店(10月度予定)：合計2店(以下、業態転換対象店舗)
① 10月1日「ピアゴ大桑店」(埼玉県加須市) ② 10月下旬「アピタ美濃加茂店」(岐阜県美濃加茂市)